

1 審議会要旨

(1) 開催日時 令和8年(2026年)2月16日(月)

午後4時00分から午後4時30分まで

(2) 開催場所 宝塚市役所本庁舎 政策会議室

(3) 出席委員等

本日の出席委員は、8人中6人(内オンライン参加1人)で、次のとおり。

ア 会議室参集

田中委員、大平委員、澤委員、山根委員、片岡委員

(宝塚市景観審議会デザイン協議部会の設置及び運営に関する規程第3条第2項により出席を求める者(景観審議会委員 飯畑委員、永尾委員))

イ オンライン参加

高木委員

ウ 事業者、設計者

(ア) 議事1 事業者 細川住研株式会社

設計者 西建築設計事務所

宝塚市景観審議会デザイン協議部会の設置及び運営に関する規程第5条及び、宝塚市景観審議会規則第6条第2項の規定により、定足数である委員の2分の1以上の出席があったので、会議は成立した。

宝塚市景観審議会の運営に関する規程第3条第3項第1号の規定に基づき、本日の議事に係る会議は公開であることを確認した。

(4) 会議の内容

ア 会長は、議事録署名委員として、8番山根委員及び9番片岡委員を指名した。

イ 次の議事について審議を行った。

議事1 仮称 宝塚山手台西3丁目老人ホーム 新築工事

2 会議要旨

(1) 議事1 仮称 宝塚山手台西3丁目老人ホーム 新築工事

会長

それでは、今回の計画で景観に配慮した点について、簡単に説明をお願いします。

設計者

計画地は、宝塚山手台地区地区計画にてセンター地区に位置しており、この度老人ホームを建設することとなりました。

建物の意匠については、昨年、地元へ計画の概要をご説明した際に、高さのある建物でない方が良いというご意見があったため、今回は周囲に馴染むよう木造二階建てとしました。周辺は住宅地のため、中庭を挟んで東側を平屋、西側を二階建てとし、勾配屋根にすることで建物ボリュームの圧迫感を軽減しま

した。

既存植栽については、南側のケヤキやサザンカ等はそのまま活用する予定です。北側のカエデは工事の位置関係上、伐採することとなります。

道路際の既存の植え込みスペースについては、オカメナンテン等を植え、緑地を確保します。

建物の色彩については、事務局にもご指導いただき、今回サンプルとして持参している外壁色で計画しました。

会長

ありがとうございます。委員より質問、意見があればお願いします。

委員

景観上様々な点に配慮いただいて、ありがとうございます。

建物の意匠について、建物の東側に窓が少なく、閉鎖的で重々しい印象を受けることが少し気になっています。幹線道路沿いで視認されることが多い部分でもありますので、東側に面する談話室等に開口部を増やすなどして、開放感のある意匠となるようご検討いただければと思います。

設計者

ご意見のとおり、開放感がある方がよいことは認識しており、様々な種類の窓を検討しましたが、コスト面などにより、このような計画となりました。しかし、周囲からの印象を考えると、開口部を設けて壁面に変化をつけることは必要だとも思いますので、検討させていただきます。

委員

景観上、視認されることが多い面だと思いますので、閉鎖的にならないよう配慮をお願いします。

委員

建物の色彩と広告塔について、3点の意見があります。

1点目、明るい茶色の外壁色は今回サンプルでお持ちいただいたものを採用されるということで間違いないでしょうか。

設計者

はい、間違いありません。

委員

お持ちいただいたサンプルの色彩は非常に穏やかで、太陽光を受けると更にオレンジが強く現れます。ビタミンカラーの元気な印象もあり、非常に良いと思います。図面に記載されている10YR 7/6の印象とサンプルの色彩が違っていたため、確認させていただきました。

サンプルの色彩であれば非常に良いですし、周囲の山並み等の自然の色やそれぞれの季節感とも調和できると思います。

- 設計者 ありがとうございます。外壁のアクセントカラーとして考えておりますので、この計画のまま進めさせていただきます。
- 委員 2点目、ベースカラーの1つである落ち着いた茶色の外壁色についてです。明度が3で屋根も黒系ということもあり、非常に暗い印象となります。特に西面はこの外壁色が大半を占めており、西側に面している学校のグラウンドから見ると、暗い建物に見えることとなります。居住環境としても、暗い色は熱を吸収してしまうので、部屋が暑くなることも懸念されますので、もう少し明るい色彩を検討いただけますと幸いです。
- 設計者 施工の関係上、使用できる製品の範囲が決まっておりますが、その中でより明るい色彩の製品があれば、変更する方向で検討いたします。
- 委員 よろしくお願いいいたします。
3点目、南側に位置する既設の広告塔についてです。高さ7m程で、様々なテナントの集合看板かと思いますが、そのまま使用される予定でしょうか。
- 設計者 全体計画として建てられた広告塔ですので、現時点では変更の予定はありません。空いているスペースに今回計画の広告が入るかは未定です。住民説明会の際に、この地区は商業エリアというイメージを多くの方が持たれている話もお聞きしていますので、そのイメージとなるものを形成している要素としては残しておく方が良いのでは、とも考えています。
- 委員 周囲の景観とあまり馴染んでいない印象でしたので、この機会にデザインを変更いただけたらと思いましたが、そのような背景もあるということですね。
- 委員 植栽について5点の意見があります。
1点目、敷地外周の緑地に計画されているオカメナンテンについてです。オカメナンテンは成長速度が非常に遅い樹種のため、1m間隔で植えると雑草が生い茂ってしまい、維持管理が困難になることが懸念されます。オカメナンテンであれば、50cm間隔程度で植えられるのが良いかと思えます。
- 設計者 図面の記載より実際の間隔は狭くなるかと思いますが、不足分は追加するよう検討します。事業者が日常的に手入れしますので、維持管理については、適宜対応し良い状態を保てるとは思っています。

委員 適切に維持管理を行っていただくのは非常に大切なことですので、是非よろしくをお願いします。

2点目、既存の植栽についてです。写真で見た限り、南側の低木が枯れているように見受けられるのですが、残っているのでしょうか。

設計者 現在は、同様の箇所に同じ樹種を新たに植えています。施工完了までに成長しきらないようであれば、補植するように想定しています。

委員 ありがとうございます。

3点目、サザンカについてです。サザンカは、複数植栽すると害虫被害が懸念されます。実際、一度植えても伐採されるケースが多いです。また、葉の色が暗く、重い印象の樹種でもありますので、軽い印象の樹種を選択されるのはいかがでしょうか。

例えば、外周は植栽幅が狭いので、枝が横に広がらずまっすぐ伸びる樹種を混植するのが良いかと思います。ソヨゴやナナミノキ、花が付くものであれば常緑ハナミズキ等がおすすめです。なお、サザンカを植えられたい場合は、中庭等にピンポイントで植える形であれば問題ないかと思います。

4点目、南側の中庭とエントランス付近の植栽についてです。部屋で過ごす時間が長い入居者さんにとって、季節を感じられる場所ですので、計画いただいている樹種も良いのですが、落葉樹や花が付くもの、例えばイロハモミジやアセビ、アジサイ等があっても良いかと思いますので、ご検討ください。

5点目、北側の中庭についてです。隣地からも見えますので、景観的な配慮も必要な場所となります。日当たりが悪いので、計画いただいている樹種よりも耐陰性の強い樹種を選択するべきかと思います。例えば、カクレミノ、シュロ、サザンカ、カンツバキ、アオキ、ヤツデ、ナンテン等です。

また、キュービクルも入居者や隣地から見える位置ですので、植栽で覆い、周囲から見えないような配慮をいただけると幸いです。

設計者 サザンカについては、落ち葉を懸念し、常緑で花も咲くという点で選択していました。

北側の中庭については、検討が必要だとは思っていますが、耐陰性の強い樹種を植えることで根が張り、メンテナンスが難しくなることを懸念しています。キュービクルについては、メンテナンス時の通路確保が必要なので、植栽ではなく目隠しフェンスで囲う予定です。

